

研究成果報告書 (掲載期間 2023.11.1－2024.10.31)

審査学術論文

- (1) 吉田昌史, 山崎誠志, 奥宮正洋, 内海能亜: ガス窒化によりアルミニウム表面に形成した窒化アルミニウム皮膜の構造, 熱処理, 63 巻, 2023, 6 号, pp. 341-346.
- (2) 久保田久和, 山本利一, 内海能亜: エアエンジン教材の開発とデジタル製造技術を活用したものづくり教育, 日本産業技術教育学会誌, 65 巻, 2023, 4 号, pp.353-362.

学術論文

- (1) 内海能亜, 吉田昌史, 中島邦斗: アルミニウム合金押出し角管の曲げ加工における熱処理の影響, 熱処理, 64 巻, 2024, 4 号, pp.185-186.
- (2) 桑原利彦, 内海能亜, 白寄篤, 古島剛, 森昭寿, 吉田佳典, 吉村英徳: 部材の極限軽量化に資する偏肉鋼管加工技術, ふえらむ, 29 巻, 2024, 4 号, pp.225-231
- (3) 内海能亜: 超薄肉方形管と偏心円管の曲げにおける変形および加工特性, FORM TECH REVIEW, 32 巻, 2024, 33 号, pp.15-20.
- (4) 内海能亜: 偏心管の曲げ加工における変形メカニズムとその抑制法, 天田財団助成研究成果報告書, 36 巻, 2023, pp.191-195.

学会発表

- (1) 松原俊亮, 吉田昌史, 内海能亜: 複合処理によるチタンへの窒化アルミニウム皮膜の形成, 精密工学会秋季学術講演会, 2024 年 9 月, 岡山.
- (2) 内海能亜: 超薄肉方形管と偏心円管の曲げ加工における変形および加工特性, 公益財団法人天田財団, 先進チューブフォーミング研究成果発表講演会, 2024 年 5 月, 東京.
- (3) 松原俊亮, 吉田昌史, 内海能亜: チタン表面への窒化アルミニウム皮膜の生成, 日本熱処理技術協会中部支部講演会, 2024 年 4 月, 愛知.
- (4) 内海能亜: 偏心管の曲げ加工における肉厚の均一化, 日本鉄鋼協会, 第 187 回春季講演大会, 2024 年 3 月, 東京.
- (5) S. Matsubara, M. Yoshida, N. Utsumi: Formation of Aluminum Nitride Layer on Aluminum Surfaces Using an Electric Discharge Process, The International Federation for Heat Treatment and Surface Engineering (IFHTSE) in Yokohama, 2023, 神奈川.

学外競争的研究資金獲得

- (1) 内海能亜: 公益財団法人天田財団, 一般研究開発助成, 偏心管の曲げ加工に及ぼす管外径と肉厚の影響, 2024.